

弱さを助け、すべての悪事を許さず、唯々真面目に。

しまぎたかお
島崎隆夫が問う



交通弱者の目線での安全確保を

Q 交通安全に特化したアンケートの実施やシンポジウムを開催し、町民全体での情報共有と安全対策について考える機会をつくっては。また、昨年9月に質問し、同時に点検を願った小中学校の通学路の安全点検及び危険箇所の確認は。

A 総務課長ほか 提案のようなことは考えていませんが、日ごろから交通安全策にご協力いただいている方々からの情報や意見を徴集し、対策を考えます。また、通学路の点検は終わり、県土整備事務所へ現状を報告しました。今後は、県町・

事業の成功は、やる気・本気で行動あるのみ。

おおとひさかず
大戸久一が問う



町活性化策の現状と今後は

Q 男女共同参画社会の実現に向けた女性応援のための取り組みは。

A 総務課長 現在働く女性や働きたいと願う女性が、その思いを実現できるように、労働相談や町内公共施設等にパンフレットを設置し、啓発しています。

Q 11月27日図書館にて「男女共同参画・子育て支援合同講演会」が行なわれた。目的やテーマに資する内容であったか。

A 総務課長 「働く女性の活躍・応援」が重要であるとの認識で、開催しました。

「地方創生」とは、地方自治体のサバイバルレースです。

かさほらのりひろ
笠原規弘が問う



人口減には企業誘致で対策を

Q 本年度行なった企業誘致施策の実績報告を。

A にぎわい創出課長 企業支援グループでは、県の企業立地課などと連携し、産業用地の掘り出し作業を進めています。また、活用されていない土地所有者へ積極的な活用をお願いしています。

Q 都市計画マスタープランで設定された20年後の将来人口は、社人研推測値よりも4000人ほど多い2万3920人であった。働く場所をつくるという意味において、新たな工業用地の確保は。

警察それぞれでの対応が進んでいきます。
いじめはなくなるのか

Q 全国的にいじめの被害者が減らないが、町内小中学校での把握と対策は。

A 学校教育課長 児童生徒にアンケートを年2〜3回実施するとともに、生活ノートやチャンス相談を利用し、小さな変化に気づき、いじめの早期発見と解消に努めています。また、担任・養護教諭やさわやか相談員、スクールカウンセラーによるケアを行なうとともに、家庭訪問も行ない連携を密にし、継続的に支援を行なっています。

その他の質問
・自主防災組織と消防団の協力で共助の社会を



現場を知っている住民との情報共有から安全対策が進むのでは。



橋上通路等の整備が待ち望まれる小川町駅周辺。
(画像 © 2017 Digital Earth Technology, Globe Digital Globe, 地図データ © 2017Google, ZENRIN)



示された土地利用方針図。どのように活かしていくのか。

Q 都市政策課長ほか 新たに町内利用構想を示しました。活性化に向けた方策として、企業誘致と雇用の創出は重要だと考えています。一部調整区域内において、工業・流通系用地を検討地として組み入れた案件がありました。地域住民説明会を開き、区域指定を行なっていく予定です。

Q 中小企業への支援や助言は。

A にぎわい創出課長 町内企業への支援も欠かせないという認識のもと、商工会等と連携し企業訪問を始めています。事業展開の方向性や要望等を聞き取り、できる支援を関係機関と進めていければと考えています。初開催となる「合同企業就職説明会」では、さまざまな意見をいただきました。

解説 ガバメントクラウドファンディング3

自治体が実施する特定の事業に対し、ふるさと納税という形で資金調達する方法。資金の使途が明確に限定されている。



子供の未来を考える機会を目指してください。よろしくお願いします。

(Y・Tさん・36歳)



議会が身近に感じられるような取り組みをしてほしい

(S・Sさん・46歳)



議会が形骸化していませんか？

(I・Kさん・78歳)



なんかモヤモヤ。すっきりさせて！

(K・Kさん・51歳)

Mini Column

オガワマチのこと
ギカイのこと
一緒に見よう、考えよう
「議会のイメージ・期待することは」